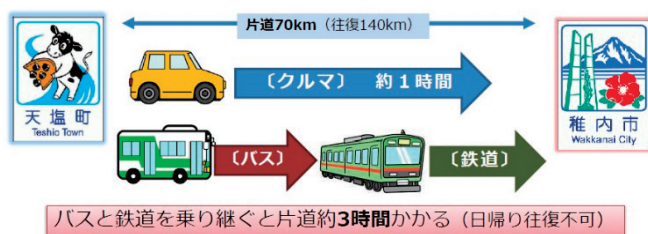


■ 「ICT地域活性化大賞2017」 優秀賞 受賞事例

ICT活用による新しい地域モビリティの事例
マイカー空席の「見える化」による過疎地の交通課題解決
(北海道 天塩町)

〔事業概要〕

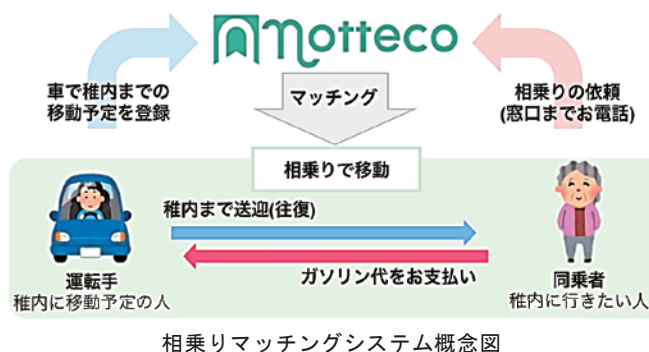
直行する公共交通機関が無い70km離れた生活インフラ拠点まで高齢者など交通弱者の新たなモビリティを確保するため、ICT活用で移動するマイカー空席を可視化することによって過疎地の交通課題解決に取り組んでいます。



〔コラム〕

(1) サービスイメージやシステム構成

- ・株式会社nottecoが提供、運営するプラットフォーム（相乗りマッチングサイトnotteco）上に、登録ドライバーがドライブ（移動）予定を登録し移動情報を可視化した。（事業開始に合わせて天塩-稚内間の特設サイトを開設）
- ・高齢者などスマートフォン等使用が不可能な方の移動ニーズを電話などで受付し、自治体担当者が可視化されたドライブ予定をもとに移動希望者を相乗りマッチングする。



相乗りマッチングシステム概念図

天塩町 → 稚内市のドライブ		稚内市 → 天塩町のドライブ	
2018-02-09 08:15:00 北海道天塩郡天塩町→北海道稚内市 稚内(平日)に仕事で通勤しています。 とある	一人乗り 600 乗客/空席 0/2	2018-02-08 17:00:00 北海道稚内市→北海道天塩郡天塩町 稚内(平日)に仕事で通勤しています。 とある	一人乗り 300 乗客/空席 1/2
2018-02-16 08:00:00 北海道天塩郡天塩町→北海道稚内市 通勤と買い物 とある	一人乗り 300 乗客/空席 2/2	2018-02-09 16:00:00 北海道稚内市→北海道天塩郡天塩町 稚内(平日)に仕事で通勤しています。 とある	一人乗り 600 乗客/空席 0/2
2018-02-16 08:00:00 北海道天塩郡天塩町→北海道稚内市 通勤と買い物 とある	一人乗り 400 乗客/空席 2/2	2018-02-16 12:00:00 北海道稚内市→北海道天塩郡天塩町 通勤と買い物 とある	一人乗り 400 乗客/空席 2/2
2018-02-16 08:15:00 北海道天塩郡天塩町→北海道稚内市 稚内(平日)に仕事で通勤しています。	一人乗り 300 乗客/空席 2/2	2018-02-16 12:00:00 北海道稚内市→北海道天塩郡天塩町 稚内(平日)に仕事で通勤しています。	一人乗り 300 乗客/空席 2/2

可視化されたドライブ（移動）情報



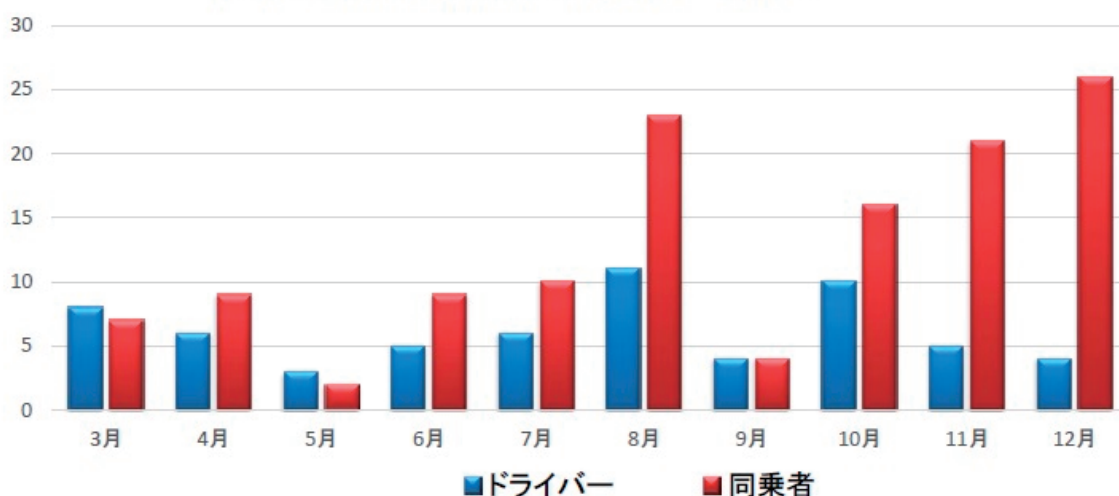
特集2

ICT地域活性化大賞2017 受賞事例

(2) 事業展開による効果・成果

- ・これまで単独でマイカー移動が不可能だった高齢者など、公共交通機関（バス・鉄道）を乗り継ぎ片道約3時間を要し、宿泊をともなっていたが導入により片道約1時間かつ、日帰りでの移動が可能になり町民の利便性が飛躍的に向上した。
- ・2017年3月からの実証実験による運用開始後、徐々に同乗利用者が増え、12月までの累計同乗利用者は127名（延べ）に達した。（同乗利用者の約80%が65歳以上の高齢者）

相乗り利用実績推移(2017.3~12月)



・ドライブ登録数：30.4（件）/月（4~8月平均） → ほぼ毎日、同乗できるクルマがある
 ★町民ドライバー登録者31名 ★町民同乗者登録者64名
 ※2017.12.31現在

(3) 事業展開のポイント

独創性・先進性

本事業は日本初の地方都市専用・中長距離ライドシェアサービスとして2017年3月より実証実験を開始した。

継続性

本事業のシステム運用にかかる直接的な費用について自治体側の負担は、住民への周知経費など少額に限られ、従来型の専用バスなどを追加運行する費用と比較し圧倒的に少額の運営コストで対応できる。

横展開

- ・本事業はICTを活用した過疎地における交通課題の解決に向けて取り組んだ全国初の事例であり、実証実験等で得られたノウハウを同様の課題を抱える地域へ共有することが可能である。
- ・法的な点については、経済産業省のグレーゾーン解消制度も活用し、運用に際し道路運送法上も問

題が無いことを公式に確認している。

- ・高齢者などの交通弱者の救済という観点だけでなく公共交通の空白地帯における観光客の移動ニーズとしての二次交通としての応用展開が可能である。

効果的なICT利活用

- ・インターネット上のnotteco相乗りマッチングサービスのプラットフォームを利用することで運用開始が可能であり、新規に通信デバイス、機器などの設置が不要である。

住民等との連携・協力

- ・町民への周知、啓発の取組み（広報紙、回覧、チラシ配布、相乗りツアーの実施）を行っている。
- ・ドライバー、同乗者による交流会の実施している。（知らない者同士の不安感を解消）

波及効果

- ・これまで公共交通機関のみに頼らざるを得なかった住民にとって通院困難に起因する町外へ転居による流出を不安解消によって抑制し、町内在住の継続を促す機会となった。
- ・本事業が注目されメディア報道等を通じて露出されたことにより北海道エリアにおいてnottecoの相乗りマッチングサービスが認知されるようになり、自然発生的にドライブルート登録が増加しエリア全体の新たな交通網整備の兆候がある。

〔サービス利用者の声〕

- ・「この取組みが開始されてから通院の困難や不安から開放された。この仕組みが無くなってしまうと町に住み続けることができない」（80歳代・同乗利用者）

〔今後の課題と展開〕

- ・参加ドライバーが特定少数に限定されていることから、インセンティブを増加させる取組みと対策が必要である。
- ・移動する車両情報の可視化について、新たにSNS等を用いた手法が補完・連動できないか検証することが求められている。

〔導入費・維持費〕

- ・導入費として事業開始にあたり、町民向けの説明会、意見交換の実施経費として約400千円。
- ・システムについては導入費、維持費ともに自治体側の費用負担は無い。

〔問い合わせ先〕

- ・団体 北海道天塩町
〒098-3398
北海道天塩郡天塩町新栄通8丁目



特集2

ICT地域活性化大賞2017 受賞事例

- ・担当部署名：商工観光課 菅原英人
- ・電話番号/FAX：01632-2-1001/01632-2-2659
- ・e-mail：ouentai@teshiotown.com